

## 《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

*科目 No.	2011
---------	------

## 科目概要記入欄

1. 開設大学	広島市立大学	開催方法				
2. 科目名	正式科目名	地域再生論	クラス名			
	副題		配当年次 2年次以上			
	旧科目名		受入学年 2年～4年			
	学問分野	番号 27	名称 社会科学系・その他			
	サテライトで開講される科目の科目群		A群 B群			
3. 担当教員名	金谷信子 ほか					
4. 単位数	2単位	5. 開講学期	後期			
6. 開講期間 曜日・時間	2021年10月4日(月)～2022年1月31日(月) 月曜日 14:40～16:10					
個別開講日	1回目 10/4	2回目 10/11	3回目 10/18	4回目 10/25	5回目 11/1	6回目 11/8
	7回目 11/15	8回目 11/22	9回目 11/29	10回目 12/6	11回目 12/13	12回目 12/20
	13回目 1/17	14回目 1/24	15回目 1/31		試験日	/
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」 ( ) 2. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	10人 ( )	9. 定員超過時の 選考方法	抽選			
10. 科目内容・ 授業計画	<p>地方格差の背景である社会・経済環境の変遷と今日の諸課題の実態について学び、地域再生のためのアイデアについて、グローバルな視点を交えながら考え、地域が自ら考え行動することを目指して、持続可能な地域再生の方策を展望する。</p> <p>◆イントロダクション</p> <p>①ガイダンス 地域再生の背景—超少子高齢化とグローバルな都市化(金谷)</p> <p>②地域再生は何をめざし誰が担うのか—ソーシャル・キャピタルという視点(金谷)</p> <p>③「居住地」としての地域の価値を測る(山根)</p> <p>④「観光地」としての地域の価値を測る：しまなみ海道観光需要調査(山根)</p> <p>⑤「島おこし」の成功理由を考える①：カリスマ町長の戦略(目黒)</p> <p>⑥「島おこし」の成功理由を考える②：聞き書きから浮かび上がる個性(目黒)</p> <p>◆多様なチャレンジの現場から</p> <p>⑦「島おこし」の最前線：「大人の島留学」という新企画(目黒)</p> <p>⑧郊外団地のコミュニティ再生(金谷)</p> <p>⑨外国人住民との共生(金谷)</p> <p>⑩日本酒と地域文化の共進化関係を解明する(山根)</p> <p>⑪観光振興が地域住民にもたらす影響：直島のアートプロジェクト(山根)</p> <p>⑫観光開発が地域社会にもたらす影響：アフリカ各地の事例(目黒)</p> <p>⑬ワークショップ</p> <p>⑭地域再生は誰のため？ 地域振興政策の系譜 競争 vs. 再分配(金谷)</p> <p>⑮まとめ(全員)</p>					
11. 試験・評価方法						
12. 別途負担費用						
13. その他特記事項						
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生(単位付与)として受け入れ	<input checked="" type="checkbox"/>	否			
	聴講生(単位認定不要)として受け入れ	<input checked="" type="checkbox"/>	否			

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン(同時・録画)へ変更になる場合があります。